

科目番号：AE13G51

科 目 名：日本文学の歴史

担当教員：葛西太一

成績評価方法：①各回小レポート 20%、②期末レポート 80%

成績評価基準：

	A+ (90点以上)	A (80~89点)	B (70~79点)	C (60~69点)	D (60点未満)
① -A : 文章構成能力 (10%)	過不足のない正確な説明によって、違和感なく文章内容を理解させ、自身の主張や立場を力強く伝えることができる。	順序立てた説明によって、概ね違和感なく文章内容を理解させ、自身の主張や立場を伝えることができる。	説明の一部に不足があるものの、自身の主張や立場を伝えることができる。	要領を得ない説明となっているため、自身の主張や立場を完全には伝えることができない。	必要十分な説明がなされず、論旨が整理されていないため、何を主張しているのか伝えることができない。
① -A : 講義内容理解 (10%)	講義内容の意図するところを誤解なく適切に理解し、その内容を簡潔に整理して伝えることができる。	講義内容の意図するところを適切に理解し、その内容を整理して伝えることができる。	一部に誤解を含むものの、講義内容を整理して伝えることができる。	講義内容を踏まえてはいるが、誤解や私見が多く見受けられる。	講義内容の理解を示すような記述が見られない。
② -A : 課題発見能力 (20%)	講義内容の検証を行うとともに、自らの興味関心に応じて文献を調査することにより、先行研究を適切に踏まえた課題を設定することができる。	講義内容に基づいて、自らの興味関心に応じて文献を調査することにより、先行研究を踏まえた課題を設定することができる。	自らの興味関心に応じて文献を調査することにより、明確な意図のもとに課題を設定することができる。	自らの興味関心に応じて文献を調査してはいるが、設定された課題に不明瞭なところがある。	自らの興味関心を示すばかりで、課題を設定することができない。
② -B : 論理的思考力 (30%)	矛盾や飛躍のない一貫した筋道に基づく説明によって、複数の立場から理解された、複数の立場から	一貫した筋道に基づく説明によって、複数の立場から理解され	説明の一部に矛盾や飛躍を含んではいるが、自身の考えに基づ	説明の一部に矛盾や飛躍が見受けられ、他者から理解を得られるよう	必要十分な説明がなされず、他者から理解を得られるよう主

	理解され得る力強い主張を提示することができます。	得る穩当な主張を提示することができる。	いた主張を提示することができます。	るような主張の提示ができない。	張の提示ができていません。
②-C : 批判的思考力 (30%)	複数の文献ないし文化的事象を比較検討することにより、相対的な分析・評価に基づいた独自の考察を示すことができる。	複数の文献ないし文化的事象を提示することにより、特定の解釈に偏ることのない稳當な考察を示すことができる。	複数の文献ないし文化的事象を提示するが、主觀を含みながらも一定の客観的な考察を示すことができる。	複数の文献ないし文化的事象を提示するものの、客観的な考察を示すことができない。	複数の文献ないし文化的事象を比較検討することなく、客観的な考察を示すことができない。